



2018年2月16日 第3号

たてくろジオパークだより

■特別寄稿 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会 会長 中尾 哲雄

白雪を戴く立山の峰々を仰ぎ見るとそこに理想があり、緑萌える富山の里には希望があり、そして蜃気楼の出る有磯の海には夢があります。立山黒部ジオパークにはわれら県民の理想と希望と夢があります。

豊かな地域とは豊かな自然があり、心豊かな人が住んでいるところです。富山には立山黒部ジオパークがあり、人々はみな心豊かです。

子どもたちがこの豊かな立山黒部ジオパークで遊び、学び、心豊かに育っていくことを願ってやみません。

現在 (present) は過去からの贈り物 (present) です。われわれはこの美しく豊かなとやまに生きている現在に感謝し、地域に貢献していかなばなりません。ジオパークも過去からの贈り物、これを大切に守り愛していきたいと思えます。



滑川市沖から見た立山連峰

■講座 宇奈月の石から知る「大陸の衝突と飛騨山脈の隆起」(ご報告)



1月23日(火)うなジオで宇奈月温泉にお勤めの方々へ講座を実施しました。

立山黒部ジオパークの中でも、宇奈月周辺は大陸衝突や飛騨山脈の急激な隆起など大地の歴史を物語る特徴的な石が多くみられる場所です。

温泉や自然の美しさだけではない宇奈月温泉の特徴を、来訪されるお客様に伝えていただけたらと思います。

特徴的な石はうなジオでも見ることができます！

今年の春から黒部峡谷鉄道のご協力により、宇奈月駅の総合案内所に専用ポスターを掲示し、案内所のスタッフが説明できる体制が整いますので、ご期待ください。

■大地を探るリレー講演会 (ご案内)



立山黒部ジオパーク 大地を探るリレー講演会(第10回)

立山信仰と自然景観

古くから富山県民になじみの深い「立山」。

なぜ、先人たちは立山の雄大な自然と死後の世界とを重ねたのでしょうか。自然と文化両方の視点からお話いただきます。

日時：平成30年2月24日(土) 10:30~12:00

場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 7階 701室

講師：富山県立山博物館 学芸員 加藤 基樹 氏

演題：「立山信仰と自然景観」

参加費：無料

どなたでもご参加いただけます。ぜひお誘いあわせてお越しください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



■立山カルデラ砂防博物館ミニ講座「立山 一人と山」(ご案内)



立山カルデラ砂防博物館では、富山県民生涯学習カレッジとの共催で冬の立山ミニ講座「立山 一人と山」を開催します。

申込みは不要です。どなたでも聴講が可能ですので、お誘いあわせてぜひお越しください。

日時：平成 30 年 3 月 3 日(土) 9：30～15：00 場所：立山カルデラ砂防博物館映像ホール

第 1 部

9：35～10：25 「ジオパーク その魅力と活用」

立山黒部ジオパーク協会専門員 山岡勇太

10：35～11：25 「神秘の大地・立山を紐解く」

立山カルデラ砂防博物館主任学芸員 丹保俊哉

11：40～12：30 「現代の仲語とめぐる立山」

四代目佐伯平蔵 立山ガイド協会山岳ガイド 佐伯知彦

第 2 部

13：30～15：00 「山を守る 薬師岳とともに 60 年」

太郎平小屋グループオーナー 五十嶋博文

立山黒部環境保全協会副会長

薬師岳方面遭難対策協議会救助隊長

対談 飯田肇 学芸課長

お問い合わせ：立山カルデラ砂防博物館 TEL 076-481-1363

■黒部川扇状地研究所冬季研究例会(ご案内)

黒部川扇状地研究所では、冬季研究例会を開催します。

どなたでも聴講が可能ですので、お誘いあわせてぜひお越しください。

日時：平成 30 年 3 月 3 日(土) 13：30～17：00 場所：入善まちなか交流施設うるおい館

発表 1 13：35～15：30

「沢スギの野鳥調査」 伊林早苗 研究員

発表 2 14：15～14：45

「農村コミュニティの変化」 松嶋孝司 研究員

発表 3 15：00～15：30

「黒部川扇状地における工業化と農工一体化」 米澤亘 研究員

部会発表 15：45～16：45

お問い合わせ：一般社団法人黒部川扇状地研究所 TEL 0765-72-0013

■防災・減災アイデアソン(ご案内)

防災意識の高揚を目的として、富山県 Code for 連絡会では「防災・減災アイデアソン」を開催します。

どなたでも参加が可能ですので、お誘いあわせてぜひご参加ください。

日時：平成 30 年 2 月 17 日(土) 10：00～12：15 場所：富山県民会館 611 会議室

10：00 講演 富山大学都市デザイン学部(4月開設) 原 隆史 教授

「わが国・富山での防災、私たちのすべきこと」

11：00 ミニワークショップ

「地域での防災・減災を考える」

申込み：WEB <https://connpass.com/event/76149/>

メール codefortoyama@gmail.com



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



■「ジオブラ黒部」 動画を Youtube で公開中

あの“躍ってみた”で有名なぶらっくすわんさんが、黒部川流域にある立山黒部ジオパークの見どころを訪れる動画「ジオブラ黒部」（前・後編）が公開されました！ジオパーク協会専門員の山岡が案内人を務めます。

ぜひご覧ください。

前編 https://www.youtube.com/watch?v=wTW_yzF0sg8&t=64s

後編 <https://www.youtube.com/watch?v=V9u0omw05Qw&t=494s>



■ジオパーク散歩（現地集合現地解散型ツアー）のご案内

ジオパーク散歩参加者募集中です。ぜひ、身近な「いいね！」を探しに行きませんか？

No.	ツアーテーマ	場所	集合場所	実施日	受付時間	備考
				曜日	終了時間	
1	激流の早月川と江戸時代の水事情	大日～養輪	大日公園駐車場	3月25日	9:30～9:55	
				日	12:00	
2	魚津の海岸景観とその歴史	埋没林博物館—諏訪町—大町海岸	埋没林博物館	3月31日	9:20～9:30	雨天時入館料
				土	12:00	
3	湧き水と人々の暮らし	生地周辺	黒部市コミュニティーセンター入口	3月10日	9:50～10:00	
				土	12:00	
4	扇状地と人々の暮らし	愛本新段丘崖 舟見山 棚山	北陸自動車道入善パーキングエリア 南側駐車場(富山方面乗り口側)	3月24日	8:50～9:00	各自車移動
				土	12:00	
5	白岩川流域にみられる古代新川地域の証	竹内天神堂	舟橋駅前	3月26日	9:30～9:55	
				月	12:00	
6	岩を巧みに利用した磨崖仏とその歴史	日石寺	日石寺本堂前	3月7日	9:30～10:00	
				水	12:00	
7	宮崎海岸でみる翡翠文化と鹿島樹叢	宮崎海岸、鹿島樹叢	宮崎駅前	3月17日	9:30～9:55	
				土	12:00	
8	豊かな黒部川扇状地を見つめる	沢スギ—じょうべのみ	沢スギ	3月11日	9:30～10:00	
				日	11:30	
9	富山市の都市づくりと景観	富岩運河	環水公園天門橋南広場	3月17日	9:45～10:00	
				土	12:00	
10	常願寺川の景観と雄山神社	岩峠寺 雄山神社	雄山神社参拝客用駐車場	3月17日	9:20～9:30	
				土	11:30	
11	激流常願寺川との戦い	常願寺川	本宮砂防堰堤心のかげ橋駐車場	3月24日	9:40～10:00	各自車移動
				土	12:00	
12	立山信仰の聖地を探る	中宮—立博—布橋	立山博物館駐車場	3月25日	8:20～8:40	要入館料
				日	11:30	

たてくろ 見どころ紹介コーナー

雪国 ～大陸と日本海、立山連峰が創り出す純白の世界～

ご承知のとおり、冬の時期、気圧配置が西高東低となり等圧線が南北に並ぶと、日本海に筋状の雲が発生し、立山連峰にぶつかり多くの湿った雪を降らせます。この雪が大地に恵みをもたらす重要な役割をします。

ところで、四国の愛媛県にもスキー場が3つあります。富山の雪と比べ、水分が少なく、雪が小さく舞うように降ります。改めて、富山の雪の特徴をお分かりいただけるのではないのでしょうか。また、高知市の冬は晴天が続き、過去には1月の降水量が全くなかったこともあります。富山の冬の空は鉛色と言われますが、これも恵みの裏返しです。今年は雪が多く気候変動も懸念されますが、水の恵みという意味では今年は「豊作」と言えます。



雪に覆われた富山平野と立山連峰



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

